



# ジェフリー通信

## すずか

2020

3月



鈴鹿市男女共同参画センター（愛称：ジェフリーすずか）は、「男女共同参画社会」を実現するための活動の拠点として、平成14年8月にオープンしました。



「ジェフリーすずか通信」はホームページでもご覧になれます。 <http://www.city.suzuka.lg.jp/danjo/>

## 「自分らしく生きる女性」

鈴鹿ポイントゲッターズ（旧鈴鹿アンリミテッドFC）監督  
ミラグロス・マルティネス・ドミンゲスさん



JリーグとJFLを通じて女性で初めて監督に就任した、ミラグロス・マルティネス・ドミンゲスさん。

昨年10月には、鈴鹿市女性活躍推進事業の一環で、スポーツにおける女性活躍のロールモデルとして、ご講演をいただきました。

その後のインタビューにお答えいただいた内容を、少しご紹介します。

**決してあきらめないで  
夢を掴んでください！**



私のサッカー人生で苦労したことを唯一挙げるとするならば、サッカーの世界では女性がチャンスを勝ち取ることの難しさにあると思います。特にプロフェッショナルなレベルで言うと、男性監督が指導することが当たり前の世界で、女性に同等の知識・能力が備わっていても活かしきれない現実が今も残っているからです。

私自身、男性に対して負けない知識・能力を持っていると自負していますが、世の中の伝統や風習で認識されていないというのがあるのかなと思っています。

日本の社会には男女の格差があると聞いていましたので、今の自分の活躍を見てもらうことで女性にエールを送り、少しでも「夢」を追いかけたい人の力になることが、私の使命だと感じています。

## 3月8日は 国際女性デー International Women's Day

1904年3月8日にアメリカ・ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、1910年のコペンハーゲンでの国際社会主義会議にて「女性の政治的自由と平等のために戦う日」と提唱したことからはじまりました。その後、国連は1975年の国際婦人年において、3月8日を『国際女性デー(International Women's Day)』と制定。

以後、これまでの前進を振り返り、変革を呼びかけ、国や社会の歴史上すばらしい役割を果たした一般の女性たちの勇気と決断を称える日として、世界各地でそれぞれの国の歴史と伝統に応じて、様々な働きかけが行われています。

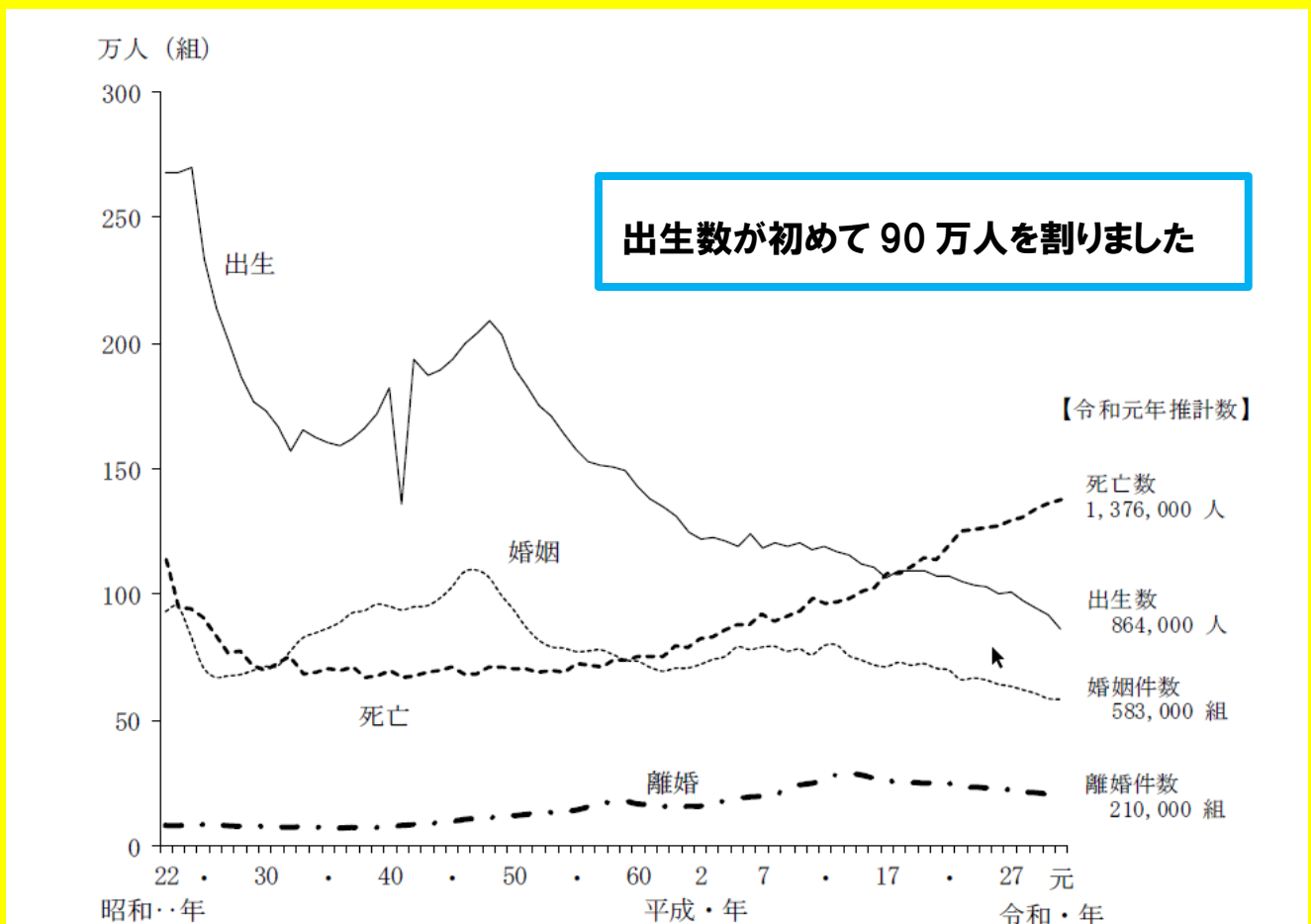
イタリアの「ミモザの日」は有名で、「FESTA DELLA DONNA(フェスタ・デラ・ドンナ=女性の日)」とされ、男性が感謝を込めて、母親や妻、会社の同僚などに愛や幸福の象徴でもあるミモザを贈ります。  
HAPPY WOMAN® webサイトから抜粋

### トピックス

#### 厚生労働省

### 人口動態総覧の年次推移

出生数・死亡数・婚姻件数・離婚件数



気になるニュースをピックアップ!

# 出生減 ハイペース

毎日新聞 2019/12/25



2019年の出生数が国の推計より早いペースで90万人を割り込み、少子化が一段と深刻化していることが浮き彫りになった。

25～39歳の女性人口の減少や団塊ジュニア世代(1971～74生まれ)が40歳代後半を迎えたことなどが影響しているとみられる。厚生労働省は「令和婚により5月の婚姻件数が増えた結果、出産がそれ以降に先延ばしされたためではないか」としている。【阿部亮介】

(中略)



令和に改元した5月は9万1500組が結婚し、昨年5月の4万5900組からほぼ倍増した。厚労省の担当者は「出産は婚姻の1～2年後に多く、婚姻を令和に先送りした結果、国の推計より早いペースで出産が落ち込んだのではないかと話す。20年の出生数は反動して増える可能性がある」と話す。

一方、こうした見方に疑問をはさむ専門家もいる。15年の50歳未婚率は男性で23.4%、女性で14.1%と上昇を続けている。

少子化問題に詳しい松田茂樹中京大教授は「経済的に不安定で結婚したくてもできない若者は多い。政府による待機児童対策や働き方改革は正社員同士の夫婦に恩恵はあるが、正社員と非正規社員、専業主婦といった組み合わせの夫婦を含めた若者世代全体に及んでいない結果だ」と指摘する。



鬼頭宏静岡県立大学長(歴史人口学)は別の観点から分析し、「先進国では賃金や就業機会などで男女間の格差が大きいと出生率が低くなる傾向があり、日本も当てはまる。こうした格差を縮めていく努力が必要だ」と話す。

出生数は減少する傾向に変わりはないが、令和婚による出産先送りや若者世代の未婚化といった社会状況のほか、政府の対策が追いつかない現状が拍車をかけたようだ。



【女性のための電話相談】・・・相談無料・秘密厳守

【相談専用電話】

10:00～12:00

13:00～16:00

3月の相談日

火曜日 3日・10日・24日・31日  
木曜日 5日・12日・19日・26日  
金曜日 6日・13日

直通電話

059-381-3118



# 図書館の紹介



## ★主婦をサラリーマンにたとえたら

想像以上にヤバくなった件

河内 瞬

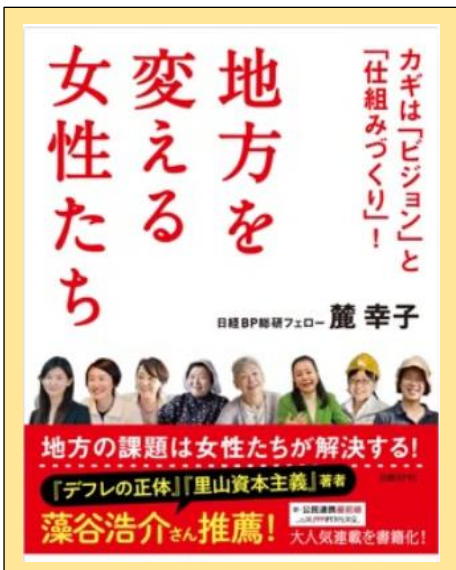
サラリーマンから専業主夫になった著者の大人気ブログが本に！



## ★女性に伝えたい 未来が変わる働き方

野村 浩子

仕事と子育ての両立、キャリア、これからの働き方・生き方を探るなど、二極化の時代にどう働くか？



## ★カギは「ビジョン」と「仕組みづくり」！

地方を変える女性たち

麓 幸子

若者流出・人口減少・産業衰退・・・山積する地方の課題に果敢に挑戦し、全国で実績を上げている女性たちのロングインタビュー集。

## 鈴鹿市男女共同参画センター

(愛称：ジェフリーすずか)



〒513-0801

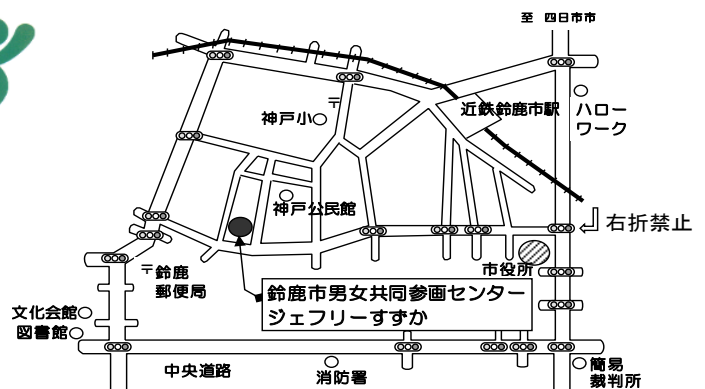
三重県鈴鹿市神戸二丁目 15 番 18 号

(かんべ再開発ビル3階)

TEL059-381-3113 FAX059-381-3119

E-mail danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp

ジェフリーすずか 検索



シボマーク



すずかの「す」を「男女」にデザインし、性別にとらわれない生き方や対等、お互いを尊重しあう男女をイメージし、男女共同参画を推進する躍動感・ひろがり表現しました。

《記事に関するお問い合わせは、男女共同参画センターまで TEL 059-381-3113 FAX 059-381-3119》